

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2019 年 4 月 9 日

中央労働災害防止協会

社会福祉施設での労働災害防止へ eラーニング教材を開発・公開

中央労働災害防止協会（中災防：理事長 八牧 暢行）は、社会福祉施設で介護業務に従事する人を対象とした e ラーニング教材「イラストでチェック ここが危ない！介護施設」（<https://www.jisha.or.jp/order/e-learning2019/index.html>）を開発し、公開しました（平成 30 年度厚生労働省補助事業）。

社会福祉施設で特に多く発生している「腰痛」「転倒」「墜落・転落」「交通事故」の 4 種類の災害について、それぞれの事例と対策をイラスト中心のストーリー仕立てでまとめたもので、パソコンやタブレット、スマートフォンからアクセスし、無料で利用できます（※別紙に画面イメージ）。

各編に、職場で危険と思われる箇所をイラスト画面上で探すテストを設け、災害の原因などを受講者自身が考えながら対策のポイントを学べるようにしています。日常の業務で起こりがちなシーンをイラストで示すことで、受講者が実際の職場の状態や行動と照らしながら、具体的な改善策を講じることができるとみています。各編 10 分程度で受講可能です。

中災防は 2018 年に初めて、ヒューマンエラーをテーマに「オフィス編」「製造業編」「小売業編」の 3 種類の e ラーニング教材を開発し、2019 年 3 月 31 日まで提供しました。今回はその第 2 弾で、2020 年 2 月末まで公開・提供します。

今後も、顧客のニーズを踏まえつつ、労働災害防止に関する電子教材の開発・普及をさらに進めていきます。

※この資料は、厚生労働記者会、厚生労働省労政記者クラブ、厚生日比谷クラブに配布しています。

【照会先】総務部広報課 高橋、道野

電話：03（3452）6449 E-mail：koho@jisha.or.jp

e-ラーニング教育教材



イラストでチェック

ここが危ない! 介護施設



腰痛編

転倒編

墜落・転落編

交通事故編

介護施設で多い労働災害について、その事例と原因・対策を、イラストを使って短時間で知ることができるe-ラーニング教育教材です(無料)。

職員みなさんも安全に健康に働くことが、
利用者さんの安全にもつながります。

PC、タブレット、スマートフォンからアクセスしてご活用ください。